

令和 7 年度 (2025)

要 覧



青森県総合学校教育センター
AOMORI PREFECTURAL SCHOOL EDUCATION CENTER



青森県総合学校教育センター
イメージキャラクター
「アプセくん」

CONTENTS

I 設置目的・運営方針	1
II 業務の概要	2
1 研修に関する事	2
2 研究に関する事	3
3 教育相談に関する事	4
4 資料・情報の収集・提供に関する事	4
5 学校等の支援に関する事	5
6 情報化の推進に関する事	6
7 広報に関する事	7
III 組織機構	8
IV 施設の概要	9
V 沿革	11

I 設置目的・運営方針

1 設置目的

青森県総合学校教育センターは、設置条例に基づき、学校教育の充実振興を図るため、次の業務を行います。

- (1) 学校教育に関する教育関係職員の研修に関する事
- (2) 学校教育に関する専門的、技術的事項の研究に関する事
- (3) 教育相談に関する事
- (4) 学校教育に関する資料及び情報の収集及び提供に関する事
- (5) その他学校教育の充実振興上必要な事

2 運営方針

青森県総合学校教育センターは、子どもたちの未来を創るため、所員の心と力を結集して、学校を支援します。

II 業務の概要

1 研修に関すること

「新しい時代に必要となる資質・能力」を育む“教師力”の向上」を目指し、次のように研修講座を開催します。

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を目指し、実践することをゴールに見据えた研修を提供します。
- 令和の日本型学校教育を担う「新たな教師の学びの姿」の実現を目指し、演習・協議等を重視した研修を提供します。
- 学校、先生方の課題や悩みに寄り添い、その実践と意欲をサポートします。

(1) センター研修概要

指標の観点※/キャリアステージ/職				採用前 臨時講師等	形成期 初任から概ね採用5年目まで	向上・発展期 概ね採用6年目から15年目まで	充実期 概ね採用16年目以降	校長及び教頭
人間力	指導力	マネジメント力	ICT活用能力	研修講座				
↑	↑	↑	↑	A 基本研修	58講座	初任研・新採研 フォローアップ研 中堅教諭等資質向上前期研修講座 ※採用5～7年目のうちいずれかの1年間で受講する 中堅教諭等資質向上後期研修講座 ※採用12～15年目のうちいずれかの1年間で受講する		
				B 職務研修	I 17講座	新任主任等に関する研修講座		新任管理職に関する研修講座
					II 臨時講師等の研修講座 ※C・Dの講座も受講可	職務に関する研修講座	主任等に関する研修講座	
				C 教科研修	52講座	教科教育に関する研修講座		
↑	↑	↑	↑	D 専門研修 教科外研修	38講座	領域等に関する研修講座 生徒指導・教育相談に関する研修講座 特別支援教育に関する研修講座 情報教育に関する研修講座		

(2) 研修区分別内訳 [令和7年度講座数] (令和6年度講座数：延べ修了者数)

全 体	[165講座]	(157講座：3,826人)
基本研修	[58講座]	(53講座：1,893人)
初任者研修	[24講座]	(24講座：1,099人)
新規採用者研修	[10講座]	(7講座： 62人、3講座：実施なし)
フォローアップ（2年次）研修	[5講座]	(4講座： 164人、1講座：実施なし)
中堅前期研修、中堅前期・後期研修	[10講座]	(10講座： 292人)
中堅後期研修	[9講座]	(8講座： 276人、1講座：実施なし)
職務研修	[17講座]	(17講座： 644人)
専門研修	[90講座]	(87講座：1,289人、1講座：実施なし)

(3) 学校種別内訳 (令和6年度延べ修了者数)

全 体	3,826人	中学校（公立）	982人
小学校（公立）	1,132人	特別支援学校（県立）	746人
高等学校（県立）	929人		
その他	37人		

2 研究に関すること

本県学校教育の諸課題について調査研究を行い、その成果を公表及び提供します。
 ○学校への還元を第一とし、教育活動に役立つ実践的・先導的な研究を行います。
 ○学校での活用を進めるため、研究報告書、実践の手引き、指導資料等を作成して学校に提供します。
 ○研究成果や研究過程を、Webページ上へ掲載し、広く県民に理解いただくとともに、全国に向け発信します。
 研究では、研究員による個人研究のほか、本県学校教育の課題解決や学校支援に資する実践的・先導的な研究として、令和3年度から令和6年度までは「学校におけるICTの効果的な利活用」をテーマとして、全指導主事が研究にあたるセンター研究を推進しています。

センター研究 令和6年度の取組

グループ名	おもな研究内容
国語	ICTを活用した国語科の授業づくりに関する研究
社会、地理歴史、公民	1人1台端末を活用したメディアリテラシーを育む授業開発研究
算数、数学	統計分野におけるICTを活用した算数・数学科教育の研究
理科	理科の授業におけるICTの効果的な利活用
音楽、図画工作、美術	ICTを活用した音楽・図画工作・美術の授業づくり
体育、保健体育	体育科・保健体育科の学習指導における1人1台端末の活用
家庭、技術・家庭	家庭科、技術・家庭科の指導における主体的な学びに対応する、生徒の個別課題支援のためのICT活用の工夫・研究
外国語	生成AIを活用した外国語（英語）の授業づくり
特別の教科 道徳	特別の教科 道徳の学習におけるICTの効果的な利活用に関する研究 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指した指導～
特別支援教育	読み書きに困難のある児童生徒への機能代替アプローチによるICT活用の理解啓発に関する研究～研修パッケージの作成～

3 教育相談に関すること

県内の学校、本人や保護者の教育相談に応じます。

○相談者の悩みや相談を一緒になって考えます。

○学校や各市町村教育委員会、医療や福祉などの関係機関と連携して相談を行います。

(1) 教育相談課

主 な 相 談 内 容	対 象	方 法
○子どもの教育全般に関すること ・いじめや不登校に関すること ・学業や進路に関すること ・性格や行動に関すること など	幼児、児童生徒 保護者及び教職員	毎週 月～金曜日 9：00～17：00 (電話は8：30～) 月1回 土曜日 9：00～12：00 *土曜教育相談は、事前予約が必要です。事前予約が有る場合のみ、開催いたします。 *開催予定日の8日前までに、御予約ください。 開催予定日については当センターWebページ「教育相談のご案内」を御覧ください。
こころの教育相談センター（教育支援センター）		開室時間
○不登校状態にある県内全域の児童生徒（小中高高校生対象）に対し、適切な指導および支援を行い、子どもの社会的自立を目的とする ・本人や保護者、教職員との面接相談により、不安や悩みの解消のための支援をします。 ・体験的な活動、望ましい集団活動により、社会的自立のための支援をします。 ・学習習慣の定着と学習意欲の向上のための支援をします。 ・学校復帰へのステップを本人とともに、家庭、学校と連携しながら考えます。		月・火・木曜日 10：00～14：45 金曜日 10：00～12：00 *水曜日はチャレンジ日 *長期休業中（夏休み・冬休み）は休みとなります。

(2) 特別支援教育課

主 な 相 談 内 容	対 象	方 法
○特別支援教育に関すること ・園や学校・家庭での過ごし方に関すること ・学習のつまづきに関すること ・進路に関すること ・コミュニケーションに関すること ・見えや聞こえに関すること など	幼児、児童生徒 保護者及び教職員	毎週 月～金曜日 9：00～17：00 月1回 土曜日 9：00～12：00 *土曜教育相談は、事前予約が必要です。事前予約が有る場合のみ、開催いたします。 *開催予定日の8日前までに、御予約ください。 開催予定日については当センターWebページ「教育相談のご案内」を御覧ください。

【資料】相談件数（令和6年度）

相 談 件 数 (件)		電 話 (件)	来 所 (件)
3,067	①教育相談課	2,946	1,685
	②特別支援教育課	121	82
			39

4 資料・情報の収集・提供に関すること

学校教育に関する図書、視聴覚教材、その他必要な教育資料等を収集・整理し、提供します。

○教育に関する図書資料等を収集・整理し、研修・研究等に活用できるように提供します。

○図書資料室の利便性確保と環境整備を行います。

原則として、県内の幼稚園・認定こども園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教職員の方々に御利用いただけます。利用時間は、平日の9：00～16：30です。

【令和6年度の図書資料等】

	図 書	視聴覚教材	そ の 他
令和6年度収集	121冊	2本	・各教科や道徳、生徒指導等学校教育に関する38種の定期刊行物 ・全国の教育センターや大学等の研究紀要をはじめとする教育資料
累 計	20,971冊	433本	

5 学校等の支援に関すること

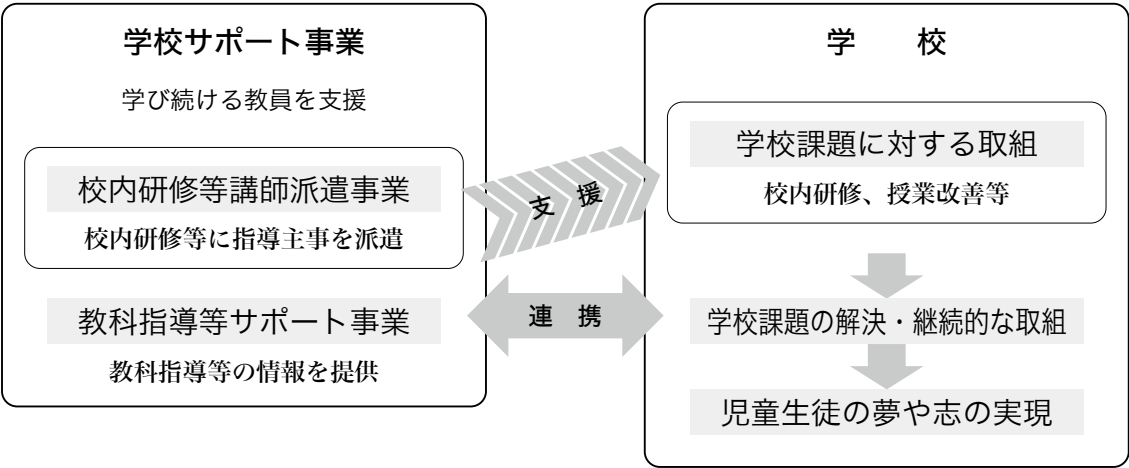
教育活動の充実のために、学校等が必要とする事業を展開し、教員をサポートします。

○校内研修等講師派遣事業

学校が抱える教育課題等の解決に向けて、教員の資質・能力の向上を目指して行う校内研修等に講師として指導主事を派遣し、研修の活性化を図るとともに教育活動を支援します。

○教科指導等サポート事業

県内教員から寄せられる教科指導等の質問に対して的確な情報を提供し、サポートします。



【校内研修等講師派遣事業のテーマ例】

学習指導 ◆授業力向上と授業改善 ◆授業におけるICT活用 ◆授業のユニバーサルデザイン化 特別支援教育 ◎特別な配慮を必要とする児童生徒への支援 ◎個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成 ◎障がい特性に応じた指導	生徒指導・教育相談 ◇児童生徒理解のための調査法の活用 (「アセス」や「Q-U」の理解と活用) ◇人間関係づくり (グループアプローチを中心に) ◇面接相談の進め方 (教育カウンセリングの基本) ◇児童生徒のためのストレスマネジメント ◇いじめの未然防止と対応 ◇不登校の未然防止と対応 ◇保護者への対応 ◇情報モラルの指導 ◇SOSの出し方教育 ◇多様な性の理解
--	--

【令和6年度の実績】

事業名	件数
校内研修等講師派遣事業	186件
教科指導等サポート事業	80件

6 情報化の推進に関すること

学校教育の情報化推進に関する相談や情報通信ネットワークの技術支援を行います。

○わかりやすい授業の実現に向けたICT活用を支援します。

○授業に役立つ情報を提供します。

○青森県教育ネットワーク（ASN）を活用して様々なサービスを提供します。

「教育の情報化」支援

学習者用コンピュータやICT機器の活用法など、教育の情報化に関わる技術を提供しています。



学習者用コンピュータの活用



ICT機器に関する技術支援

授業に役立つ情報の提供

「教育情報の提供」・「WEB授業動画配信」・「ICT活用応援サイト」など、授業に役立つ情報を提供しています。

授業に役立つ情報の提供については、当センタートップページの「リンク」から御覧いただくことができます。



総合学校教育センタートップページより

情報通信ネットワークの活用推進

青森県教育ネットワーク（ASN）を活用した様々なサービスを提供しています。

〔メールングリスト〕

電子メールの一斉配信システムです。教育研究会、小・中・高等学校・特別支援学校の文化・体育団体等、教育活動の意見交換の場として利用できます。

詳しくは、当センタートップページの「学校サポート」を御覧ください。



ASN青森県教育ネットワーク
トップページより

7 広報に関すること

県内の最新の情報やセンターの研修講座、研究成果に関する情報等を広く県民に周知し理解を図ります。

○センターの業務や研修講座等の紹介について、Webページ、刊行物、メール配信等で情報を発信します。

○授業に活用できる情報を提供します。

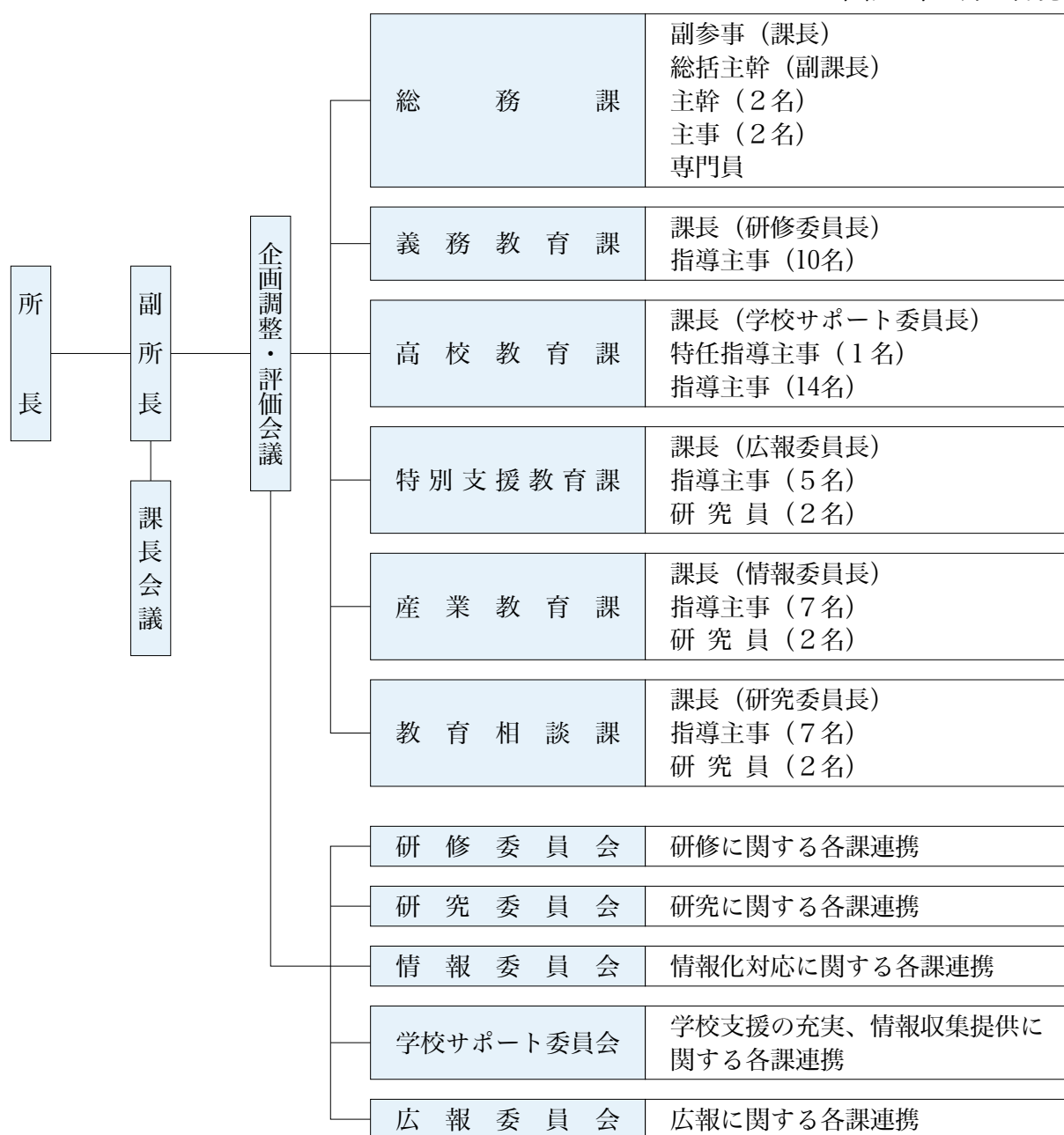
- ・要覧の発行
- ・「センターだより」の発行
- ・「開催した講座の様子」をWebページで公開
- ・リーフレット「こころの教育相談センターのご案内」をWebページで公開
- ・メール配信を活用した各種情報提供
- ・「広報あおもりけん」等の広報誌へ記事提供
- ・「青森県総合学校教育センター センターセミナー」の開催



「センターだより第80号」（令和7年3月7日発行）

III 組織機構

令和7年4月1日現在



職員数

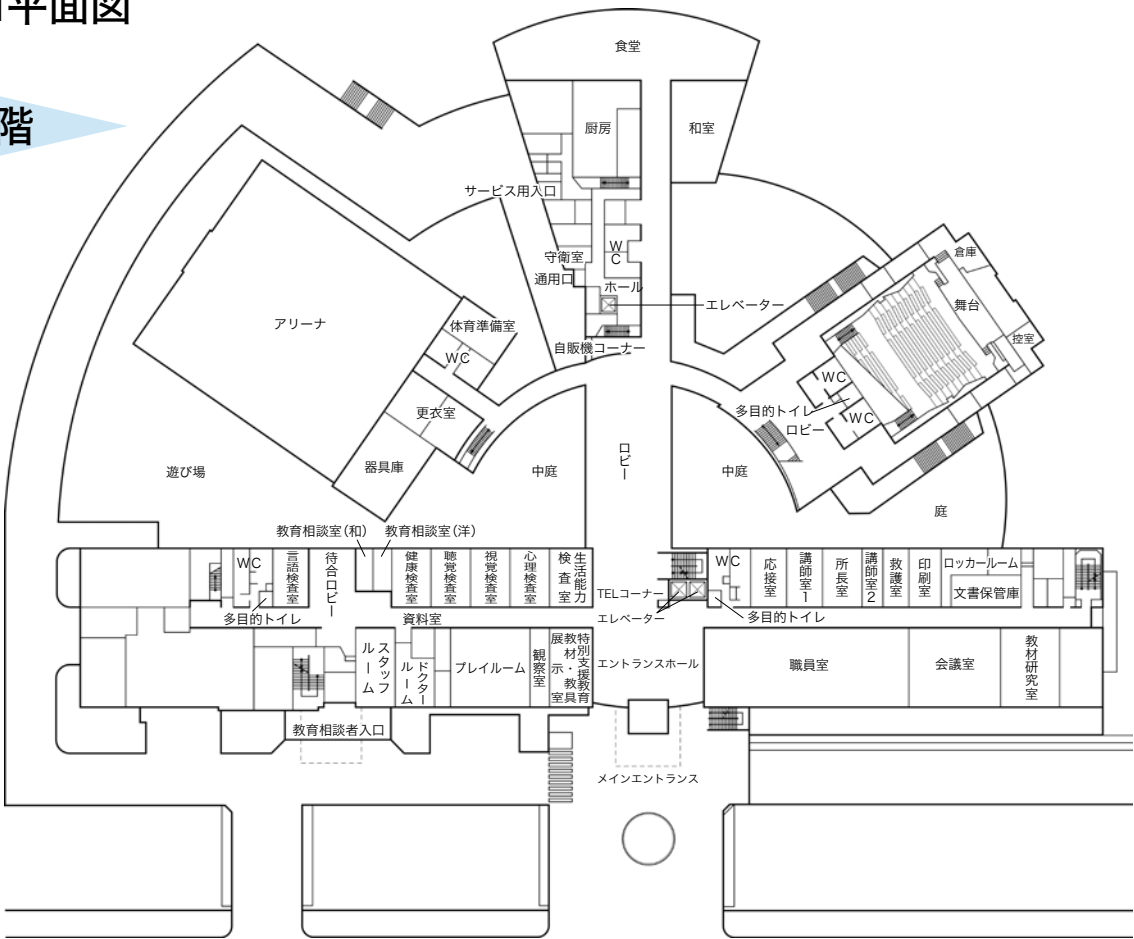
所長	副所長	副参事	課長	合計
1	1	1	5	
特任指導主事	指導主事	総括主幹	主幹	
1	43	1	2	
主事	専門員	研究員	会計年度任用職員*	
2	1	6	13	77

*会計年度任用職員・・・研修講座補助員2、非常勤事務員3、専任指導員1、教育相談補助員2
指導員4、不登校支援コーディネーター1

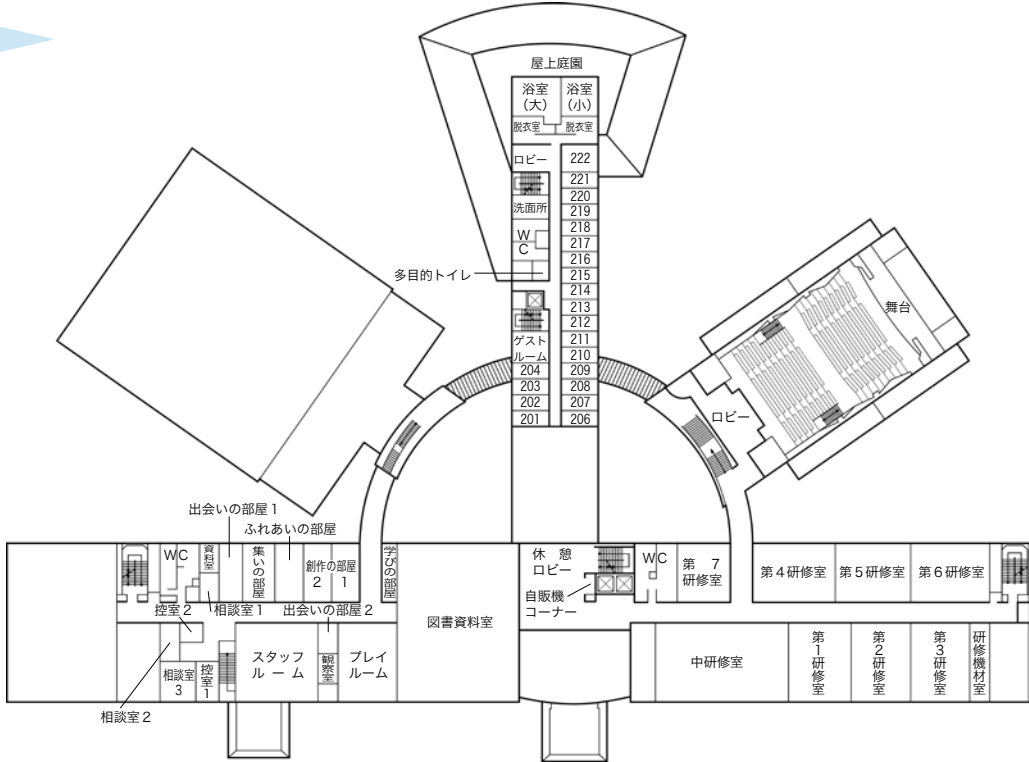
IV 施設の概要

■平面図

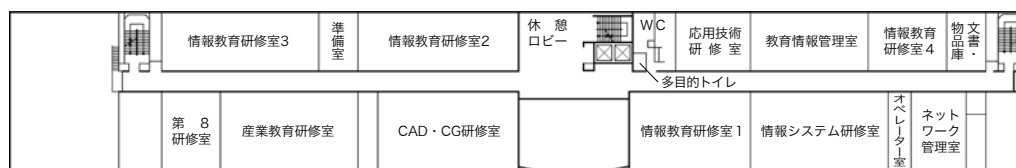
1階



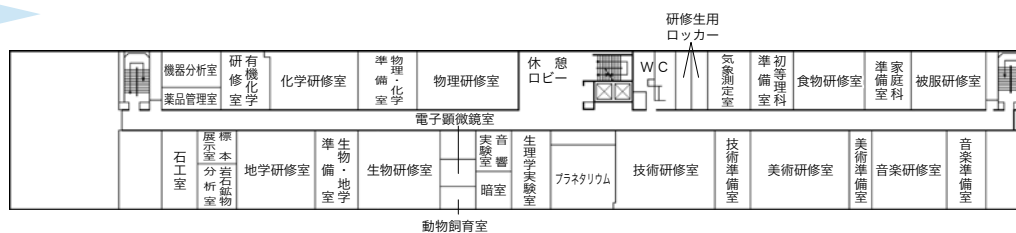
2階



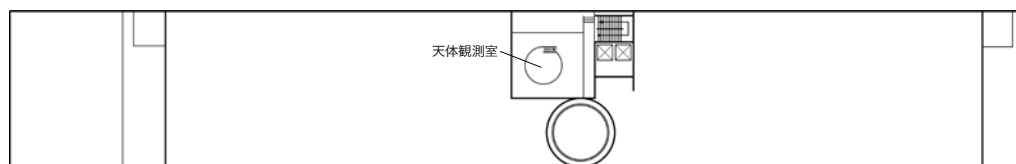
3階



4階

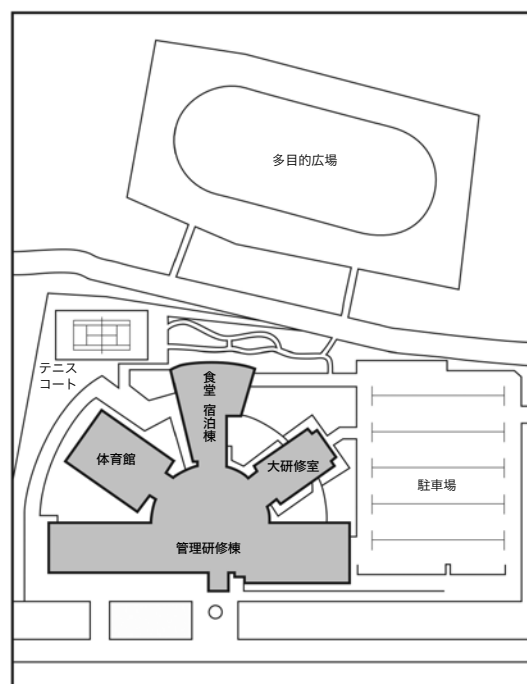


塔屋



■ 配置図

管理研修棟				
屋上				
塔屋	天体観測室	食 堂 宿泊棟		
4 階	音楽・美術・技術・家庭研修室 物理・化学・生物・地学研修室 プラネタリウム	宿 泊 室		
3 階	第 8 研修室 情報教育研修室 1・2・3・4 CAD・CG研修室 産業教育研修室 情報システム研修室 教育情報管理室等			
2 階	中研修室・第 1 ～ 7 研修室 図書資料室 学びの部屋・集いの部屋等			
1 階	職員室・会議室 プレイルーム 生活能力検査室	食 堂	アリーナ	大研修室
ピロティ	駐 車 場			



V 沿革

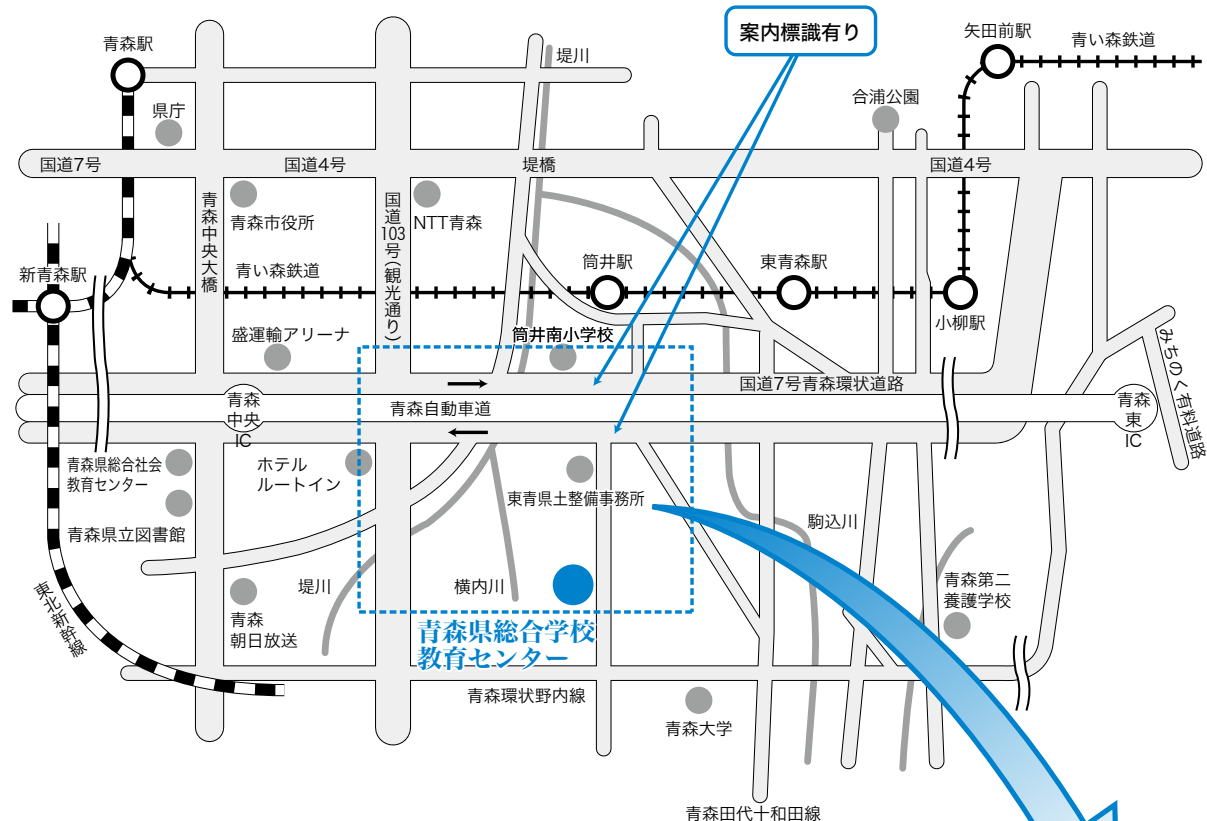
青森県教育研究所	青森県理科教育センター	昭25. 7 青森県教育研究所を青森県立図書館内に設置（初代所長 横山武夫教育次長）	
		昭28. 4 青森県教育調査研究所と改称（日赤青森支部隣接地に移転）	
青森県教育センター	特殊教育センター	昭32. 4 青森県教育庁教育研究所と改称	
		昭37. 4 青森県教育研究所と改称（青森県立図書館内に移転）	
		昭39. 4 青森県理科教育センターを設置（青森県立図書館内）（初代所長 三上正章）	
		昭39.11 青森県教育研究所及び青森県理科教育センターを青森市大字筒井字桜川に移転	
		昭45. 4 青森県教育研究所及び青森県理科教育センターの統合により青森県教育センターを設置 分課は、庶務課、第一研修課、第二研修課及び第三研修課（初代所長 工藤信一）	昭50. 4 青森県情報処理教育センターを青森市新城天田内に設置 （初代所長 富谷郁逸） 7 教職員研修開始 9 生徒実習開始 宿泊棟竣工
		昭55. 3 青森県教育センター創立30周年・青森県理科教育センター15周年記念式典挙行	
		昭56. 4 第四研修課（別名特殊教育センター）を設置し、特殊教育部門を充実	
		昭63. 4 第一研修課、第二研修課及び第三研修課を統合して初等中等教育課を設置するとともに、第四研修課を特殊教育課と改称	昭56. 7 体育館竣工
		平元.11 青森県情報処理教育センターの汎用コンピュータとオンライン接続	
		平 2. 7 第一研修室にパーソナルコンピュータ導入	
青森県総合学校教育センター	相談センター	平 4.10 青森県教育センター分館として青森市新城天田内にこころの教育相談センターを開設	平 3.10 オンライン実習開始
		平 8. 1 教育用ソフトウェアライブラリセンターを開設	
青森県総合学校教育センター		平 4 青森県総合学校教育センター（仮称）建設基本構想策定	
		平 6 基本・実施設計委託、建設用地取得	
		平 7 本体工事着手	
		平 8 多目的グラウンド等設計委託	
		平 9.11 管理研修棟・大研修室棟・体育館・食堂宿泊棟竣工	
		平10. 4 青森県教育センター及び青森県情報処理教育センターを統合して、青森県総合学校教育センターを青森市大矢沢野田に設置（初代所長 平井軍治） 分課は、総務課、義務教育課、高校教育課、特殊教育課、産業教育課及び教育相談課（こころの教育相談センター併置） 開所記念式典挙行 5月記念講演会開催	
		平11 5月・10月東北・北海道地区教育センター協議会	
		平12.10 全国適応指導教室連絡協議会東北・北海道地域会議	
		平13. 4 特殊教育課を特別支援教育課と改称	
		平13.10 全国教育研究所連盟指導等研究協議会	
		平15.10 都道府県指定都市教育センター所長協議会及び研究発表会 技術・家庭部会	
		平16 5月・10月東北・北海道地区教育センター協議会	
		平18. 6 全国教育研究所連盟総会・研究発表大会（青森市）	
		平22 5月・10月東北・北海道地区教育センター協議会	
		平22.10 東北地区教育研究所連盟総会・教育研究発表大会	
		平22.11 全国適応指導教室連絡協議会東北・北海道地域会議	
		平23.10 都道府県指定都市教育センター所長協議会及び研究発表会 物理分科会	
		平28.10 東北・北海道地区教育センター協議会及び東北地区教育研究所連盟総会・教育研究発表大会	
		都道府県指定都市教育センター所長協議会及び研究発表会 技術・家庭科分科会	
		令 2.10 全国特別支援教育センター協議会研究協議会	
		令 4. 3 管理研修棟・大研修室棟・食堂宿泊棟・体育館棟外部改修工事終了	
		令 4.10 全国適応指導教室教育支援センター等連絡協議会北海道・東北地域会議 東北・北海道地区教育センター協議会及び東北地区教育研究所連盟総会・教育研究発表大会	
		令 4.11 車路改修工事終了	
		令 5.10 全国適応指導教室・教育支援センター等連絡協議会 北海道・東北地域会議	
		令 6. 3 大研修室電気設備等改修工事終了	
		令 7. 1 電話交換機取替工事終了	

連 絡 先

〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2
 TEL 017-764-1997(代) FAX 017-728-6351
 URL <https://www.edu-c.pref.aomori.jp/>

総務課	直通	017-764-1997	義務教育課	直通	017-764-1996
高校教育課	直通	017-764-1995	産業教育課	直通	017-764-1994
特別支援教育課	直通	017-764-1993	相談申込・お問い合わせ		
	FAX	017-764-1992		017-728-5575 (教育相談課)	
教育相談課	直通	017-764-1990		(こころの教育相談センター(教育支援センター))	
	FAX	017-764-1989		017-764-1991 (特別支援教育課)	

交通の御案内



■青森市営バス

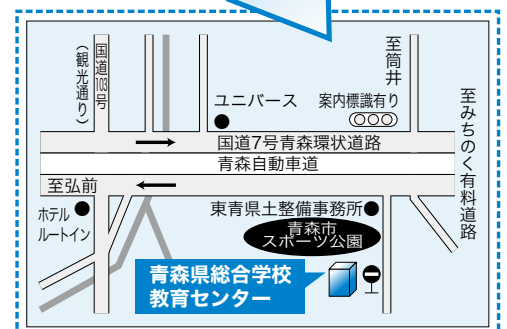
青森駅発「学校教育センター」行きの終点で下車

■タクシー

「東青県土整備事務所から青森市スポーツ公園を過ぎた、県総合学校教育センター」と指定

■自家用車

国道7号青森環状道路に案内標識有り



“新しい時代に必要な資質・能力”を育む“教師力”の向上



中央で育つ花は子どもたち、花が育つ場は学校です。それらを取り囲む教師集団は、互いに連携・協働しながら教育活動に取り組んでいます。また、暖かな色合いで学校を包み込んでいるのは県総合学校教育センター等の関係機関や家庭・地域社会で、教育活動を支える様子を表しています。

舞い上がる花の色は、学校教育全体を通して育成される新しい時代に求められる資質・能力を表し、舞い上がる花は、子どもたちが自立し社会参加へ向かう様子を表しています。